

化学療法計画書

ID						
氏名						
生年月日						
実施部署			発行日			
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50	CLcr
100						

指示医師:			
指導医師:			
投与開始予定日:	年	月	日
投与終了日:	年	月	日

病名	非小細胞肺癌
治療法	テセントリク+カルボプラチン+パクリタキセル+アバスチン併用療法

	1	2	3	4
抗癌剤・商品名	テセントリク	カルボプラチン	パクリタキセル	アバスチン
規格	1200mg/20mL	450mg/45mL 150mg/15mL 50mg/5mL	100mg/16.7mL 30mg/5mL	400mg/16mL 100mg/4mL
一般名	アテゾリズマブ	カルボプラチン	パクリタキセル	ベバシズマブ
一日投与量(規定)	1200mg/body	AUC*6	200mg/m ²	15mg/kg
患者情報から算出した一日投与量	1200 mg	750 mg	300.22 mg	750 mg
実際の投与量	1200 mg	750 mg	300 mg	700 mg
		6 *AUC	199.9 mg/m²	14 mg/kg
投与日	day1			
1クール期間	21日間			
予定クール数	最大6コース			
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施			

適応基準 化学療法(TKIを除く)未治療の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)

推奨経口剤 ○このレジメンは中等度催吐性リスク群です。
※5HT3受容体拮抗薬+点滴デカドロン(点滴レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。
デカドロン: day2, 3, 4: 8mg/日
イメンド: day1(抗癌剤投与前) 125mg, day2+day3 80mg/日はオプションとして使用可。ただし、デカドロン投与量を半減すること。

禁忌 1.本剤の成分または他の白金を含む薬剤、ポリオキシエチレンヒマシ油含有製剤に対し過敏症の既往歴のある患者
2.重篤な骨髄抑制のある患者
3.妊婦又は妊娠している可能性のある女性
4.感染症を合併している患者
5.次の薬剤を投与中の患者:ジスルフィラム, シアナミド, カルモフル, プロカルバジン塩酸塩
6.喀血(2.5mL以上の鮮血の喀出)の既往のある患者

中止基準 投与前の好中球数: 1500/mm³未満、血小板数: 100,000/mm³未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (IMpower150試験(NEJM 2018:378(24):2288-301)の休薬基準に準拠)

副作用

●**テセントリク**
重大 1.間質性肺疾患 2.肝機能障害、肝炎 3.大腸炎、重度の下痢 4.肺炎 5.1型糖尿病 6.甲状腺機能障害 7.副腎機能障害 8.下垂体機能障害 9.脳炎、髄膜炎 10.神経障害 11.重症筋無力症 12.重度の皮膚障害 13.腎機能障害 14.筋炎、横紋筋融解症 15.Infusion reaction 16.発熱性好中球減少症
その他 (5%以上) 下痢、悪心、食欲減退、便秘、発疹、そう痒症、関節痛、貧血、疲労、無力症、発熱、頭痛、味覚異常、不眠症、浮動性めまい、錯感覚、嘔吐、口内炎、腹痛、口内乾燥、咳嗽、呼吸困難、気道感染、鼻出血、鼻炎、皮膚乾燥、脱毛症、斑状丘疹状皮疹、紅斑、筋骨格痛、筋肉痛、血小板減少、好中球減少、白血球減少、リンパ球減少、低ナトリウム血症、低マグネシウム血症、低カリウム血症、脱水、低アルブミン血症、体重減少、倦怠感、浮腫、インフルエンザ様疾患、粘膜の炎症、悪寒、過敏症

●**カルボプラチン**
重大 1.汎血球減少等の骨髄抑制 2.ショック、アナフィラキシー 3.間質性肺炎 4.急性腎障害、ファンコニー症候群 5.肝不全、肝機能障害、黄疸 6.消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍 7.出血性腸炎、偽膜性大腸炎 8.麻痺性イレウス 9.脳梗塞、肺梗塞 10.血栓・塞栓症 11.心筋梗塞、うっ血性心不全 12.溶血性尿毒症症候群 13.急性呼吸窮迫症候群 14.播種性血管内凝固症候群(DIC) 15.急性膵炎 16.難聴 17.白質脳症 18.腫瘍崩壊症候群
その他 (10%以上または頻度不明) 悪心・嘔吐、食欲不振、蕁麻疹、ALT上昇、脱毛、全身倦怠感、無力症、尿酸上昇、悪寒、脱水、体重減少、アルブミン低下、呼吸困難
(1~10%未満) 下痢、口内炎、腹痛、便秘、血尿、蛋白尿、発疹、末梢神経障害、頭痛、AST上昇、Al-P上昇、ビリルビン上昇、LDH上昇、γ-GTP上昇、血清ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウム、リン、マグネシウム等の異常、発熱、浮腫

●**パクリタキセル**
重大 1.ショック、アナフィラキシー様症状 2.白血球減少等の骨髄抑制 3.末梢神経障害、麻痺 4.間質性肺炎、肺線維症 5.急性呼吸窮迫症候群 6.心筋梗塞、うっ血性心不全、心伝導障害、肺塞栓、血栓性静脈炎、脳卒中、肺水腫 7.難聴、耳鳴 8.消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍 9.重篤な腸炎 10.腸管閉塞、腸管麻痺 11.肝機能障害、黄疸 12.膵炎 13.急性腎障害 14.中毒性表皮壊死融解症(TEN)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)
15.播種性血管内凝固症候群(DIC) 16.腫瘍崩壊症候群 17.白質脳症
その他 (20%以上または頻度不明) 悪心・嘔吐、食道炎、粘膜炎、腹水、腸間膜血栓症、脱毛、斑状丘疹性皮疹、強皮症様変化、亜急性皮膚エリテマトーデス、暗点、黄斑浮腫、関節痛、筋肉痛、筋力低下、血栓症
(5~20%) 発疹、低血圧、下痢、食欲不振、口内炎、便秘、AST上昇、Al-P上昇、LDH上昇、ALT上昇、電解質異常、BUN上昇、呼吸困難、無力症、腹痛、倦怠感、頭痛、骨痛、背部痛、発熱、潮紅

●**アバスチン**
重大 1.ショック、アナフィラキシー 2.消化管穿孔 3.瘻孔 4.創傷治癒遅延:創し開・術後出血
5.出血 6.血栓塞栓症 7.高血圧性脳症 8.可逆性後白質脳症症候群
9.ネフローゼ症候群 10.骨髄抑制 11.感染症 12.うっ血性心不全 13.間質性肺炎
14.血栓性微小血管症
その他 神経毒性、食欲減退、悪心、口内炎、下痢、嘔吐、便秘、胃腸障害、尿蛋白陽性、肝機能異常、高血圧、上室性頻脈、脱毛症、発疹、皮膚変色、剥脱性皮膚炎、関節痛、肺高血圧症、眼障害、疲労・倦怠感、発熱、蜂巣炎、鼻中隔穿孔、卵巣機能不全、骨盤痛

備考

テセントリク+カルボプラチン+パクリタキセル+アバスチン
併用療法 観察記録

所要時間: 初回7時間半
2回目6時間半
3回目以降6時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()		
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加		
	テセントリク (mg) 一般名(アテゾリズマブ) カルボプラチン (mg) 一般名(カルボプラチン) パクリタキセル (mg) 一般名(パクリタキセル) アバスチン (mg) 一般名(ベバシズマブ)					
投与指示	本体	側管		投与開始時間	調剤	実施
	生食250mL		<input type="checkbox"/> 初回 7時間半かけて点滴【33mL/h】 <input type="checkbox"/> 2回目 6時間半かけて点滴【38mL/h】 <input type="checkbox"/> 3回目以降 6時間かけて点滴【41mL/h】			
	生食250mL+テセントリク ※Total 250mLに調製		<input type="checkbox"/> 初回 60分かけて点滴【250mL/h】 <input type="checkbox"/> 2回目以降 30分かけて点滴【500mL/h】 ※フィルター付き点滴ラインを使用			
	生食100mL+アバスチン		<input type="checkbox"/> 初回 90分かけて点滴【 mL/h】 <input type="checkbox"/> 2回目 60分かけて点滴【 mL/h】 <input type="checkbox"/> 3回目以降 30分かけて点滴 mL/h】			
	生食100mL +アロキシ1V +デカドロン 3 A +ポララミン1A +ファモチジン1A		30分かけて点滴【200mL/h】			
	5%ブドウ糖250mL +パクリタキセル		3時間かけて点滴【 mL/h】 ※フィルター付き点滴ラインを使用			
	5%ブドウ糖250mL +カルボプラチン		1時間かけて点滴【 mL/h】			
本体終了後抜去						